



雛人形飾りと呈茶会

～古民家は春の香りが満ちあふれます～

梅林の紅梅は満開。梅の香りに満ちるようになったふじやま公園はすっかり春モードに。今年も2月上旬から主屋座敷いっぱいには雛人形の飾付け、華やかな雰囲気にあふれています。

今年も江戸時代後期のシンプルな親王飾りから、昭和の段飾りまで20組以上を飾っています。飾付を見ていると時代によるお顔の表情や冠・衣装の移り変わり、男雛女雛の左右の位置、三人官女の衣装や五人囃子の持ち物、お道具類の配置等々興味が尽きません。



そして、雛飾り期間最大のお楽しみは3月4日の雛祭り呈茶会です。茶の作法はちょっと緊張するなあという人もいるかと思いますが、雛人形に囲まれながら気楽に優雅なひと時をお楽しみください。



呈茶会 場所 古民家主屋
日時 3月4日(土) 10時から
会費 300円 先着30名

文化財防火訓練を行いました

文化財防火デーである1月26日(木)、防火訓練を行いました。横浜市指定有形文化財である旧小岩井家住宅のあるふじやま公園、栄消防署と鍛冶ヶ谷町内会消防団とが、協働で古民家と前庭で10時から通報訓練、初期消火、避難・人命救助訓練、放水銃の放水、ドレンチャー散水、消防ポンプによる放水を行いました。総合訓練の後で、家庭用消火器の操作訓練は来園者も参加して行いました。



本郷ふじやま公園 2023、02、15 開園 20 周年！

この10年を振り返って

ふじやま公園は、開園20周年を迎え、今では年間2万人近い人が訪れる憩いの場所になっています。

当初、『横浜市パートナーシップ推進モデル事業』の一環として「(仮称)中野町公園古民家活用企画委員」を区が公募したのに始まり、活用企画委員40名により「いろり塾」を結成、その後「公園運営委員会」になり、今日に至っています。

開園10周年記念誌『ふじやま公園のあゆみ』(図書館等公共施設に寄贈)には、開園当初からの歴史がまとめられています。「緑豊かな里山と横浜市の文化財に指定されている江戸時代の古民家が本当に多くの方々に親しまれている公園になりました」と運営委員会保坂順弥会長。(※開園20周年の式事及び記念植樹については、ふじやまだより3/15日号でお知らせします。)



10周年記念誌

会員による活動



大茶会の様子

現在、約160人の会員が活動しています。開園当初から手探り且つ手作りの事業を展開し、その大部分は今も続けられています。文化財を傷つけないように茶席を設置したり、炭焼き広場に本格的な作業所を建築したりと、大工事を行ってきた先達の努力が今に至るまで脈々と継承されています。



炭焼き小屋の建設

古民家座敷や前庭で行われるイベントでは雛飾り、お花見会、端午の節句、こいのぼり、七夕飾り、お月見飾りなどの伝承行事や、わんこそめん流し、収穫祭、餅つきなど、地域と一体となった催し、新たに能舞・能管コンサートや出前寄席など古民家の江戸情緒を存分に生かした事業を多く開催しています。



お花見会の賑わい



能舞・能管コンサート



出前寄席

公園がますます魅力的に



緑豊かな里山に華やかな彩りを加えよう！と最近ではシャクヤク、ボタン、アジサイ、レンゲツツジから江戸変化アサガオまで、いろいろな花が楽しめるようになりました。江戸変化アサガオは咲くまでがミステリーで、毎年同じ花が見られるかどうか分からないというのも魅力のひとつです。新たな事業として、公園を表題にした写真コンテストが開催され、早朝の開花を撮ろうとカメラを構える人も来園され、その魅力はたちまち人気イ

ベントになりました。

公園が花いっぱいになり、十五夜のお月見飾りもほとんど公園に咲く花で飾られるようになりました。古民家の玄関や床の間、手洗い場などにも花が絶えることがありません。

来園者の方が参加できるよう、球根を植えるイベントも始まりました。親しまれる公園になる更なる一歩となりました。

校外学習等の受け入れ

175年の歴史を刻んだ古民家と里山を持つふじやま公園は、毎年、区内小学3年生の「昔の道具、昔の暮らし」の学習のため、10校近い生徒の見学を受け入れています。

また、竹炭焼きは中学校生徒の体験、竹林整備（竹の間伐）を新入社員教育とする企業も出てきました。最近は県外からの炭焼きの視察・体験もありました。



江戸変化アサガオ



3年生の学習

茅葺屋根の葺き替え、水琴窟等



屋根の葺き替えの様子

魅力的な古民家、公園を維持するためには様々なメンテナンスが必要です。火事が起こらないように、また起こった時の為の訓練…茅葺き屋根の葺き替え、建具やたたみの保全、修理、更新などは、会員と行政の協働で行っています。



水 琴 窟

また、日本庭園には、区内の石井造園から寄贈いただいた水琴窟が、古民家を訪れた方々に喜ばれています。静寂とした雰囲気にも包まれるひとコマです。

更なる発展に向けて



開園当初から、付近の名所を歩き、地域の歴史を深堀する歴史探訪も好評で、今では会員外の人々の参加も多くなっています。これを機に会員となって活動に参画しようと考えておられる方もいるとのことで、まさに新たな企画となりました。

これまでの事業の継承や、新しい発想によるイベントの実施などにあたり、現会員が年齢を重ねてきた今、人材の拡充は喫緊の課題となっています。

ふじやまの活動に参画してみようと思われたら、お目当ての部会活動を見学・参加してみませんか。各部会の活動及び10年を振り返る活動は、今後のふじやまだよりに掲載する予定です。

令和5年3月度ボランティア活動予定

部会・事項	日 程	部会・事項	日 程
事務局会議	4日(土)	古民家歴史部会 部会	12日(日)
農芸部会 部会 作業	13日(月) 月曜日 木曜日	古文書解説勉強会 歴史探訪	5日、19(日) 1日(水)
里山部会 作業	4日(土) 11日(土) 12日(日) 18日(土) 25日(土)	クリーンアップ	7日、 21日(火)
工作棟部会	29日(水)	広報部会 編集会議 印刷	7日(火) 14日(火)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	ホームページ制作打合せ	26日(日)

ボランティア会員を募集中。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください。

楽しい教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
絵手紙 (全4回)	4月11日(火)、25日(火) 5月 9日(火)、23日(火) 何れも13時～15時	絵手紙の基本を学び、身 近なものや風景を画けるよ う体験します	700円	3月31日(金) 6名
押し花絵	4月20日(木) 13時～16時	春の花を押し花にして額 にアレンジメントします	2,000円	3月30日(木) 5名

- (1) 応募要領：往復はがきに、教室名(実施日も)、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号
を書いて応募期限までに本郷ふじやま公園へ
(2) 応募者多数のときには抽選 (3) 持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

- ★2月15日(水) 本郷ふじやま公園開園20周年記念日 10時から記念式事 記念植樹
本郷ふじやま公園マップをリニューアルしました、ご利用ください
開園記念ふじやま茶会 5月21日(日) 古民家主屋で10時から
茶席3席 香道1席 3,000円 先着100名
★雛人形飾り 2月8日(水)～3月6日(月)、呈茶会 3月4日(土)10時、300円、先着30名
★お花見の会、竹林整備(筍掘り) 中止

<今後の予定>

- ★五月人形飾りと呈茶会 4月中旬～5月中旬
★七夕飾り わんこそめん流し7月上旬
★夏休みこども工作教室 8月予定
★能舞・能管コンサート 10月予定
1月ふじやま公園来園者数 1,596名 令和4年度累計 14,905名

・開館時間：9時～17時
・入館料：無料
・休館日：毎月第1水曜日。3月は、雛人形飾り期間中により3月8日とします

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL：045-896-0590

FAX：045-896-0593